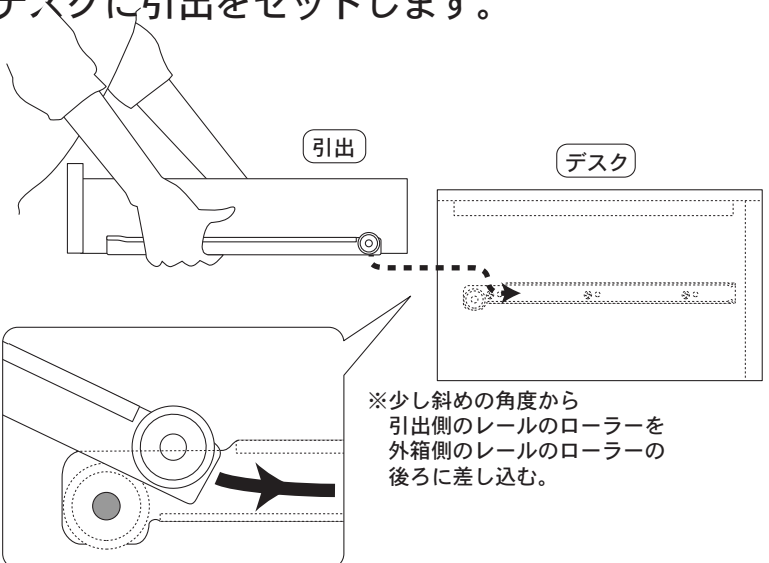


引出をデスクにセットします。

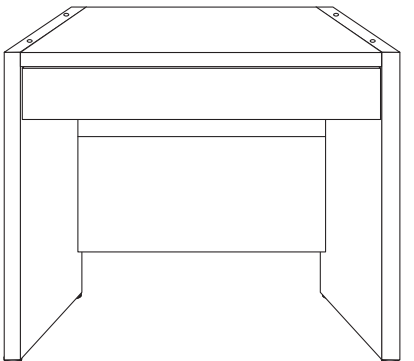
Garage®

7 レールを組み合わせて、  
デスクに引出をセットします。



※少し斜めの角度から  
引出側のレールのローラーを  
外箱側のレールのローラーの  
後ろに差し込む。

完 成



**注意**  
ドレッサーユニット、机上棚ユニットを載せた際  
の移動は、必ず上部ユニットを降ろしてから行っ  
てください。上下の連結がはずれ、破損や、ケガ  
をすることがあります。

Cube-compo. スタндартデスクユニット 取扱説明書

R350-SD  
415-790

20021121

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。

**警告** ●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

- 注意**
- 火のそばに近づけて設置しないでください。火災になることがあります。
  - 棚板には登らないでください。棚板がはずれて転倒したり、壊れてケガをすることがあります。
  - 天板に20kg(等分布)以上のものをのせないでください。天板が破損してケガをすることがあります。
  - 引出に5kg(等分布)以上のものをのせないでください。引出が破損してケガをすることがあります。
  - 立ち上がる際は、引出を天板下に格納してから立ち上がってください。引出に手をついて立ち上がると、倒れて、ケガをすることがあります。
  - 天板や引出にのったり、腰掛けしないでください。倒れて、ケガをすることがあります。
  - 危険物（壊れ物、毒物劇物等を含む薬品類、生き物など）を収納しないでください。人体や衣服を傷つけることがあります。
  - 各部のネジ類がゆるんだまま使用せず、増し締めしてください。破損や倒れてケガをすることがあります。
  - 異常を発見したらそのまま使用せず、購入店にご相談ください。
  - 用途以外に使用しないでください。事故やケガをすることがあります。

■一般のご注意

- ・直射日光や熱、冷暖房器具の強風を直接当てないでください。ゆがみや変色の原因となります。
- ・移動するときは2人以上で持ち上げて行ってください。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。
- ・高熱の物を直接棚板等の上に置かないでください。表面材が変色したり、剥がれることがあります。
- ・棚板等の上に水などをこぼしたら、直ちに拭き取ってください。放っておきますと表面材が変色したり剥がれたりすることがあります。

**お手入れ方法**

- 1.汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
- 2.汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

**お問い合わせ先** 製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。  
Garageガラージお客様センター／ ☎ 0120-331-753 (9:00～18:00 祝日、 年末年始を除く)

品質表示

- 外形寸法  
・R350-SD 415-790  
幅732×奥行き400×高さ727mm
- 表面材 化粧繊維板
- 取扱上の注意  
・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。  
・据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で書庫を水平に設置してください。

表示者 プラス株式会社  
東京都文京区音羽1-20-11  
MADE IN TAIWAN

Garage®

Cube-compo. スタндартデスクユニット 組立説明書

R350-SD  
415-790

20030124



注意

組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。  
必ず2人以上で組み立ててください。  
梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

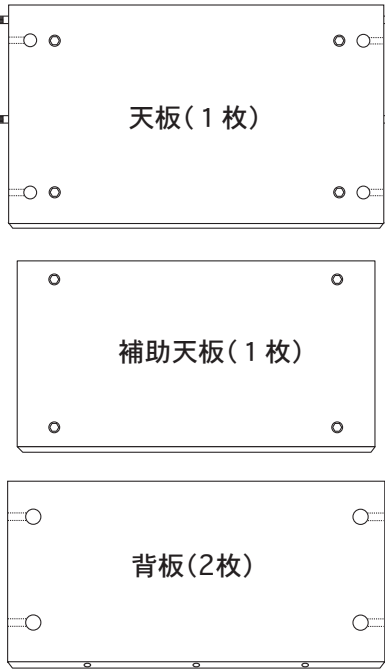
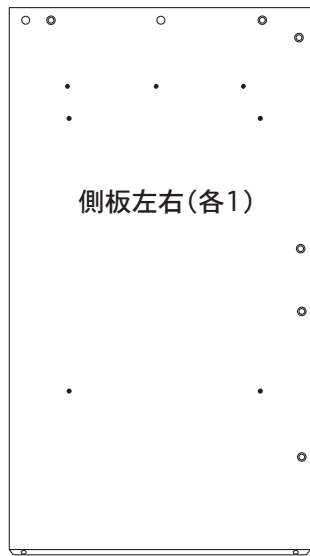
- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実ににはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをする恐れがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

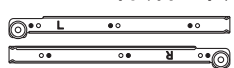
似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。

部材

▼デスク用  
部材

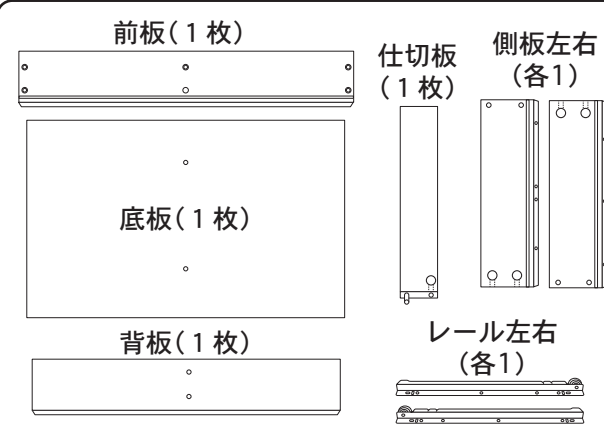


レール左右(各1本)

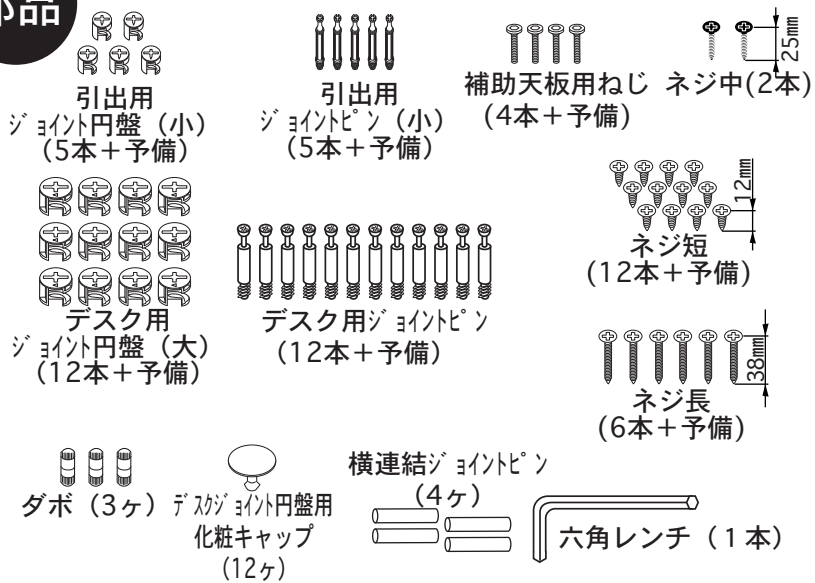


アジャスター(4)

▼引出用部材



部品



お客様にご用意頂くもの

工具

- ⊖ ドライバー (1本)
- ⊕ ドライバー (1本)

その他

段ボール・毛布など  
作業する場所に敷くもの  
(部材や床のキズ防止のため)

まずデスクを組み立てます

Garage®

① 各板に、部品を取り付けます。

ジョイントピン

レール

アジャスター

ジョイント円盤 (大)

ダボ

側板：ジョイントピン×6、レール×1  
を左右それぞれの側板に取り付ける。

+ドライバー

ネジ短

左側板

右側板  
左側板と対称になるように、  
部材を取り付けます。

※レールの取り付けに使うネジ穴の位置に注意してください  
(下記 ● の方)。

※左右形状が違います。

アジャスター

※ジョイント円盤の方向に注意する。  
(イラスト中△の位置を参照)

天板：ジョイント円盤(大)×4

天板

※ジョイント円盤の方向に注意。  
(イラスト中△の位置を参照)

背板：ジョイント円盤(大)×8、ダボ×3

背板

※ダボで2枚の背板を連結しておく。

② 側板を寝かせて、天板と、組んだ背板を取り付けます。

左側板

天板

背板

右側板

①

②

③

ードライバーでジョイント円盤を締めて固定します。

ードライバーでジョイント円盤を締めて固定します。

ードライバーでジョイント円盤を締めて固定します。

六角レンチ

補助天板

天板

③ 補助天板を取り付けます。

※補助天板をつけると、天板側のジョイント円盤が隠れてしまうので、取り付け前に、天板と側板の連結がしっかりしているか、確認してから作業してください。

次に引出を組み立てます。

Garage®

④ 各板に、部品を取り付けます。

引出用ジョイント円盤 (小)

引出用ジョイントピン (小)

④

側板：ジョイント円盤 (小) ×2 を左右それぞれの側板に取り付ける。

左側板<内側>

内側

外側

右側板<内側>

※ジョイント円盤の方向に注意。  
(イラスト中△の位置を参照)

前板：ジョイントピン (小) ×5

+ドライバー

仕切板：ジョイント円盤 (小) ×1

※ジョイント円盤の方向に注意。(イラスト中△の位置を参照)

⑤ 前板に、側板と仕切板を組み、底板を溝に沿って取り付けます。

※底板が溝にしっかり組んだのを確認してください。

底板

④

② 仕切板

①

③

※前板を床に置きます。

+ドライバーでジョイント円盤を締めて固定します。

⑥ 背板を⑤に取り付け、ネジ止めします。

背板

ネジ長

+ドライバー

ネジ長

ネジ中

底板

ご注意ください  
各ネジ部には下穴がありますが、  
ネジは垂直にねじ込んでください。  
相手の板よりネジがはみ出し、  
締結の力が弱くなります。

⑦ 引出にレールを取り付けます。

※左右レールの形状の違いと取り付けに使うネジ穴の位置に注意してください (下記 ● の方)

左側板用

右側板用

左側板用レール

ネジ短

ネジ短

ネジ中

引出底板

左側板

底板

左側板

引出を裏返し、左右側板の底板側に、  
レールを取り付けます。

左側板<外側>

外側

内側

右側板も同様に部品を取り付けます。

右側板<外側>

内側

外側

引出完成

横から見た状態